令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価票（重点事業１）

重点事業１　地域の特色を活かしたアートプロジェクト、他分野とアートの融合、世界の潮流を捉えたアート

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
千葉みなと地域のイベントへの参加、近隣施設等との連携	＜イベント参加＞ 〇夏祭り 〇9月　千葉みなとさんばしまつり 〇11月　千葉みなと大漁まつり（館内施設の活用を図る） 〇12月　千葉みなと千夜市夜 〇12月　千葉みなとクリスマスマーケット ＜近隣施設等との連携＞ 〇地域飲食店との連携 ・コレクション・ハイライト展に関わるMUMA（ミュージアム・マーケット）の開催　出店数、来館者数 ・コレクション・ハイライト展　スライドトークにyaco cofeeの出店 ・「ぐるぐる？アート縁日」	
	〇周遊企画 ・千葉県立美術館、ポートタワー、ケースハーバーをめぐるスタンプラリー	
	〇タリーズコーヒーとの連携 ・美術館の半券チケットでコーヒーのサイズアップチケット配布 ・美術館の半券チケットでアイストッピングチケット配布 ・タリーズコーヒーで、担当学芸員及び館長のスライドトーク	
	〇ZOZOとの連携 ・ZOZOから提供された古着を使ったワークショップ（Tシャツでエコバッグをつくろう）開催	
千葉みなとの海をテーマにした展覧会	〇「コレクション・ハイライトー芸術家たちの裏技・千葉県美の隠し味」 2026年4月17日～6月15日 千葉の海をモチーフにした作品を紹介。 〇「ひらく、めくる、めぐるー印刷博物館の美しい印刷」 2026年6月27日～9月6日 千葉の海をモチーフにした作品を紹介。	
イラストなど新しい分野を紹介する展覧会	〇大チーバくん展ーさかざきちはるとチーバくんの20年 2026年10月31日ー2027年1月17日	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R8年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	（R8）	（R9）	**R10**	
地域の特色を活かしたアートプロジェクト、他分野とアートの融合、世界の潮流を捉えたアート	千葉みなと地域・地元企業等との連携企画	7回	7回				7回	8回	**8回**	

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業２）

重点事業２　房総の美術をはじめとするコレクションの紹介と研究の深化

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
コレクション展示コーナーのスポット導入	○「コレクション・ハイライト」展 ギャラリートーク、スライドトークの実施 「コレクション・ハイライト」展の開催による県民ニーズの調査 会期：４月17日～6月15日	
企画展・特別展と合わせたコレクション関連展示の実施	○「ひらく、めくる、めぐるー印刷博物館の美しい印刷」展関連展示 ○「大チーバくんーさかざきちはるとチーバくんの20年」展関連展示 ○「大髙正人展ー建築と都市のヒューマニズム」展関連展示	
研究成果を生かした展示、講座等	○「大髙正人展ー建築と都市のヒューマニズム」展 千葉の大髙建築に特にスポットをあてる	
千葉ゆかりのアーティスト、コロニー、大髙正人に関する調査・研究	○千葉ゆかりのアーティストについての調査 ○コロニー展開催に向けた調査・研究　会期：令和9年4月～6月 ○大髙正人展開催に向けた調査・研究　会期：令和9年1月～3月	
海にちなんだアートに関する調査・研究	○「神様の渡った海（仮称）」展の調査・研究	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R7年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	（R8）	（R9）	**R10**	
房総の美術をはじめとするコレクションの紹介と研究の深化	図録への論考掲載	1件	2件				2件	2件	**2件**	大髙展、印刷展
	コレクションに関する体験プログラム数	6件	7件				7件	8件	**10件**	ギャラリートーク、スライドトーク、ワークショップ等の合計数

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業３）

重点事業３　国内外のアーティストとの交流の場の創出

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
ドイツへのアーティスト派遣 オープンスタジオ ワークショップ	〇アーティストの派遣（８月18日～10月18日） 〇成果展の開催（2027年１月26日～2月14日） 〇交流会、ギャラリートーク、ワークショップの実施	
企業や市町村との連携を検討	〇県内企業に協力検討・要請	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R８年度）				目標値			備考
			目標値	実績値		判定	(R8)	(R9)	**R10**	
国内外のアーティストとの交流の場の創出	国際交流事業に係るイベント参加者等の交流人数	82人	70人				70人	80人	**100人**	アーティスト・トーク、ワークショップの参加者合計

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業４）

重点事業４　アーティストやボランティアと子どもたちの出会いの場・創作体験の機会を創出

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
夏休み期間、子どもたちにアトリエ開放	○「ぐるぐる？アート夏やすみ」期間中のアトリエ開放（継続拡充） 期間：7月18日～8月30日	
アーティストによるワークショップ アーティストの参画拡大 多様な主体との連携によるプログラムの充実	○「ぐるぐる？アート夏やすみ」や「ひらく、めくる、めぐる　ー印刷博物館の美しい印刷」、「大チーバくん展」におけるアーティストによるワークショップの実施	
ボランティアの関わり検討	○ワークショップのサポート ○ミュージアム・サポーターによる建物探検ツアーやガイドの拡充 ○大学生サポーターの継続的な募集の拡充	
中・高生向けサポートプログラムの検討	○「ぐるぐる？アート夏やすみ」の実施を通じた次年度以降のプログラムの検討	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R7年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	（R8）	（R9）	R10	
アーティストやボランティアと子どもたちの出会いの場・創作体験の機会を創出	夏休みアトリエ開放への参加者（参加した子どもの人数）	264人	50人				50人	70人	**100人**	
	夏休みアトリエ開放への参加者（ボランティアの人数）	90人	20人				20人	25人	**30人**	

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業５）

重点事業５　多様なニーズや経験の違いに応じた体験プログラム／想像力を育み感性を刺激する鑑賞、体験プログラムの実施

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
展覧会の理解を深めるプログラムの実施	○「コレクション・ハイライト」展関連体験プログラム 　記念講演会を含む計７回	
	○「ひらく、めくる、めぐる一印刷博物館の美しい印刷」関連体験プログラム 　・体験型展示　デジタルインスタレーション「ページの中を歩く」 　・本の表紙　フォトスポット 　・講演会含むギャラリートークを含む計６回	
	○「大チーバくん展ーさかざきちはるとチーバくんの20年」展関連体験プログラム	
	○「大髙正人展ー建築と都市のヒューマニズム」関連プログラム ・講演会、ギャラリーツアー、建築ツアーなどを実施	
コレクションの理解を深める体験プログラムの企画・アーカイブ	○収蔵品に関する体験プログラム ・コレクション・ハイライト展の常設ワークショップ	
アーティスト・ワークショップの実施	**【再掲】** ○「ひらく、めくる、めぐる一印刷博物館の美しい印刷」や「ぐるぐる？アート夏やすみ」、「大チーバくん」展で実施	
子ども向けアート体験コーナーの検討・設置	○企画展のテーマに合わせた常設ワークショップの設置 ・「ひらく、めくる、めぐる一印刷博物館の美しい印刷」常設ワークショップ ・「大チーバくん展」常設ワークショップ ・「大髙正人展ー建築と都市のヒューマニズム」常設ワークショップ	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R7年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	(R8)	(R9)	**R10**	
多様なニーズや経験の違いに応じた体験プログラム	展示関連ワークショップ・講演会等の体験プログラムの開催数	年46回	17回				17回	18回	**20回**	項目１、２のプログラム回数の合計

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業６）

重点事業６　学校教育との連携による美術教育の拡充

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
学校と美術館を結ぶバスの導入（継続拡充） 対象地域・本数の拡大	〇ミュージアムバス事業として、日ごろ美術館所蔵の本物の美術作品に触れる機会の少ない県内の小中学校に、美術館が手配したバスにより来館してもらい、展覧会の鑑賞等を行う。【継続拡充】	
学校向けプログラムの試験的導入	〇スクール・プログラムの開発と試験的導入	
教員向け研修の試験的な実施	〇スクール・プログラムについての教員向けガイドブックの作成	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R８年度）				目標値			備考
			目標値	実績値		判定	(R8)	(R9)	**R10**	
学校教育との連携による美術教育の拡充	学校団体の利用数	10校	10校				10校	12校	**15校**	ミュージアムバス　８校 ミュージアムバス以外の鑑賞授業校 その他の学校団体利用

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業７）

重点事業７　資料のデジタルアーカイブ化、SNS等を活用した積極的な情報発信

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
デジタルアーカイブ化	〇浅井忠関連300件 〇浅井忠以外に、作品180件の高精細画像を撮影	
デジタルコンテンツの公開	〇浅井忠関連のデジタルコンテンツ公開	
ホームページリニューアル作業	〇ホームページリニューアル作業（過去50年の刊行物公開を中心に）	
次期システム更新に向けた課題整理（国内外の主要サイトとの相互リンク等）	〇次期システム更新に向けた課題整理	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R8年度）				目標値			備考
			目標値	**実績値**	**達成度**	**判定**	（R8）	（R9）	**R10**	
資料のデジタルアーカイブ化、 SNS等を活用した積極的な情報発信	解説・高精細画像等を付した デジタル化・公開点数	100点	600点				600点	900点	**1,300点**	
	デジタルコンテンツのアクセス数	17,727件	20,000件				~~2,500件~~ 20,000件	~~3,750件~~ 22000件	**~~5,000件~~** **24000件**	ホームページ内の「コレクション関連ページのアクセス数」

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業８）

重点事業８　様々な特性を持つ人々への対応、あらゆる人々にやさしい環境の整備

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
平易な解説文など展示方法の改善・合理的配慮	〇「やさしい日本語」研修に参加し、事業に反映する	
ガイドシステムの試験的な導入	〇他館の状況確認や専門業者への聞き取りをして、試験的に導入する	
展示内容に応じて作品紹介・解説の多言語化の検討・実施	〇展示内容についての優先度の高いサインにおける多言語化の実施	
デジタルコンテンツへの英語解説付与	〇デジタル化とあわせて300件程度実施	
触れる彫刻展などのワークショップの実施	〇どなたでも参加できるワークショップを実施し、障碍者施設・団体等との連携により充実させる	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R8年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	(R8)	(R9)	**R10**	
様々な特性を持つ人々への対応、あらゆる人々にやさしい環境の整備	障害者等との交流プログラム開催回数	1回	2回				2回	3回	**4回**	

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業９）

重点事業９　館全体の施設整備に向けた検討、収蔵環境の整備と作品保全

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
施設整備の検討・調整	〇不具合のある設備の改修に向けた予算要求、見積の徴取 〇令和9年度設計に向けた準備	
パークとの回遊性向上のための設計・施工	〇回遊性向上のための看板設置	
収蔵庫・展示室の設備改善	〇不具合のある設備の改修に向けた予算要求、見積の徴取 〇令和9年度設計に向けた準備	
作品管理要領の見直し	〇作品管理徹底のための作品状態の記録方法及び作品管理要領の見直し 〇コレクション・ポリシーの見直し	
作品の整理保存・修復	〇劣化が進んでいる作品を調査し、修復する	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R8年度）				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	（R8）	（R9）	R10	
館全体の施設整備に向けた検討、収蔵環境の整備と作品保全	県立美術館の利用満足度「満足している」と回答した人の割合	43.7% （R4）	／	／	／	／	／	／	**60%**	R10年度世論調査を予定

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価用自己点検票（重点事業10）

重点事業10　アメニティ設備の整備・充実による魅力的な美術館空間の創出

１．実施内容および実績

R8実施項目	R8実施内容	R8実績
憩いの空間の整備	〇中庭の整備を検討・実施	
レストラン・ショップの選定方法の見直し	〇レストラン再導入に向けた設備整備 〇ショップ運営方法の調査	
コレクション関連グッズの開発、レストランメニューの充実	〇コレクション関連グッズの開発 ※令和６年度末にレストラン閉店。再導入時にメニューの充実を検討	

２．評価指標の判定

項目	指標	現状	達成度・判定※（R8年度）				目標値			備考
			目標値	実績値		判定	（R8）	（R9）	R10	
アメニティ設備の整備・充実による魅力的な美術館空間の創出	県立美術館の利用満足度「満足している」と回答した人の割合	43.7% （R4）							60%	R10年度世論調査を予定

３．自己点検

令和8年度　千葉県立美術館実施計画 外部評価票（総合指標、総評）

１．判定

項目	指標	現状	R８年度自己点検				目標値			備考
			目標値	実績値	達成度	判定	（R8）	（R9）	**R10**	
1　県立美術館の認知度	「知っている」と回答した県民の割合	40.1% （R6）							**50%**	R10年度文化芸術への意識に関するアンケート調査を予定
2　県立美術館の利用満足度	「満足している」と回答した人の割合	43.7% （R4）							**60%**	R10年度世論調査を予定
3　年間入館者数	3年間の入館者数の平均	99,164人 （R3~5平均）	110000人				110,000人	115,000人	**120,000人**	

２．自己点検

３．有識者による総評